

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 ソフトブレイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋山 真咲

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 豊田 浩文

TEL 03-6714-2800

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	2,951	—	406	—	409	—	221	—
20年12月期第3四半期	2,949	△12.0	△350	—	△352	—	△864	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	756.77	—
20年12月期第3四半期	△2,955.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	2,309	913	31.6	2,494.24
20年12月期	2,194	601	21.5	1,612.98

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 729百万円 20年12月期 471百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	0.00	0.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	△4.7	410	—	410	—	190	—	649.46

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 一社 (社名) 除外 1社 (社名 軟脳軟件(北京)有限公司)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	309,550株	20年12月期	309,550株
② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	17,000株	20年12月期	17,000株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	292,550株	20年12月期第3四半期	292,550株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

なお、上記業績予想に関する事項は3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外での在庫調整も進み、昨年度後半からの急激な落ち込みがようやく底を打ちつつあるものの、依然として雇用情勢は厳しく、個人消費の低迷もあり、企業業績の見通しは不透明なままです。

このような経済状況の下、「ホワイトカラーの業務効率改善サービス」を提供する当社グループは、企業が事業の選択と集中を行う中「営業力強化」「業績改善」「コスト削減」などへの投資意欲を見せる顧客のニーズに応えるべく、SFA/CRMパッケージソフトである「eセールスマネージャー」の機能強化、業務改善サービスの強化、アウトソーシングを支援するBPO事業の強化などに努めてまいりました。

その結果、「eセールスマネージャー」のライセンス販売とそれに伴う開発販売が堅調に推移したこと、またフィールド・店頭調査やオフショア開発などのBPO事業についても堅調に推移したことから、第3四半期連結累計期間における売上高は前年同期比0.1%増の2,951百万円となりました。また、昨年秋より取り組んでまいりました固定費の削減や経費支出の抑制などの効果が寄与し、売上高売上原価率及び売上高販管費率がそれぞれ前年同期比13.0ポイント、12.7ポイント改善し、営業利益406百万円（前年同期は350百万円の損失）、経常利益409百万円（前年同期は352百万円の損失）となりました。四半期純利益につきましては連結子会社の持分譲渡に伴う損失91百万円、本社移転損失引当金繰入額79百万円の計上などにより221百万円（前年同期は864百万円の損失）となりました。

なお、前年同期比は適用される会計基準が異なるため、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ114百万円増加し、2,309百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加175百万円、有形固定資産の減少35百万円、投資有価証券の減少17百万円などです。負債は前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、1,395百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少255百万円です。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ312百万円増加し、913百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加246百万円、少数株主持分の増加54百万円などです。自己資本比率は、31.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ175百万円増加し、1,211百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減とその要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は590百万円でした。これは主に税金等調整前四半期純利益250百万円、減価償却費127百万円、関係会社出資金売却損91百万円、本社移転損失引当金繰入額の増加79百万円、売上債権の減少46百万円などの増加要因と在庫調整勘定戻入益36百万円などの減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出された資金は57百万円でした。これは投資有価証券の売却による収入44百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入27百万円、無形固定資産の取得による支出90百万円、差入保証金の差入による支出34百万円などの結果によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出された資金は255百万円でした。これは主に短期借入金の返済255百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績および今後の受注動向などを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年7月28日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成21年12月期の通期業績予想を修正しております。詳細は、平成21年10月29日付当社「業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（主要な関係会社の異動）

連結除外：軟脳軟件（北京）有限公司

当社は、平成21年4月9日付けで、前期末において当社の連結子会社であった軟脳軟件（北京）有限公司の全ての出資持分を譲渡いたしました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の変更に伴う変更

- ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- ・通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、原価法（貸借対照表額については、収益性の低下による簿価切下げの方法）により算定しております。また、この適用に伴い、在庫調整勘定につきましては、従来法人税法に基づいて該当する決算日前6ヶ月の販売実績を基準として計上してまいりましたが、合理的に製品の販売実績を基準に計上することが、より実態を財政状態及び経営成績に対して正確に反映するものと判断いたしました。その結果、評価損は直接貸借対照表上製品から控除して表示しております。

この変更に伴い、当第3四半期連結累計期間において売上総利益、営業利益、経常利益は、5百万円増加する結果となっております。また、在庫調整勘定を戻し入れたため特別利益として在庫調整勘定戻入益36百万円の計上、一部在庫を廃棄したため特別損失としてたな卸資産廃棄損11百万円の計上を行い、税金等調整前四半期純利益は30百万円増加する結果となっております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,211,018	1,035,786
受取手形及び売掛金	390,065	456,958
商品及び製品	34,553	5,546
仕掛品	26,078	27,528
貯蔵品	1,078	1,400
繰延税金資産	36,681	2,281
その他	62,399	99,393
貸倒引当金	△5,330	△5,527
流動資産合計	1,756,544	1,623,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,920	52,920
減価償却累計額	△26,743	△22,271
建物及び構築物（純額）	26,177	30,649
その他	293,010	333,629
減価償却累計額	△239,572	△248,994
その他（純額）	53,438	84,635
有形固定資産合計	79,615	115,284
無形固定資産		
ソフトウェア	196,059	184,091
のれん	5,451	7,895
その他	915	915
無形固定資産合計	202,425	192,902
投資その他の資産		
投資有価証券	68,042	85,283
差入保証金	192,882	164,333
破産更生債権等	211,513	204,747
その他	9,674	13,634
貸倒引当金	△211,513	△204,747
投資その他の資産合計	270,599	263,251
固定資産合計	552,641	571,439
資産合計	2,309,185	2,194,807

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,293	132,577
短期借入金	782,926	1,037,986
未払法人税等	25,186	26,086
繰延税金負債	—	5,756
前受金	193,388	164,363
賞与引当金	39,944	—
返品調整引当金	606	178
本社移転損失引当金	79,000	—
その他	140,653	207,677
流動負債合計	1,383,998	1,574,625
固定負債		
繰延税金負債	11,351	18,765
固定負債合計	11,351	18,765
負債合計	1,395,349	1,593,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	△442,742	△689,573
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	736,770	489,939
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△825
為替換算調整勘定	△7,079	△17,235
評価・換算差額等合計	△7,079	△18,061
少数株主持分	184,145	129,537
純資産合計	913,835	601,415
負債純資産合計	2,309,185	2,194,807

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,951,387
売上原価	1,395,436
売上総利益	1,555,950
返品調整引当金繰入額	1,446
差引売上総利益	1,554,504
販売費及び一般管理費	1,148,408
営業利益	406,095
営業外収益	
受取利息	1,105
持分法による投資利益	8,994
その他	11,949
営業外収益合計	22,050
営業外費用	
支払利息	17,850
為替差損	26
その他	1,213
営業外費用合計	19,090
経常利益	409,054
特別利益	
投資有価証券売却益	18,291
在庫調整勘定戻入益	36,254
その他	99
特別利益合計	54,645
特別損失	
固定資産除却損	7,729
固定資産売却損	252
関係会社出資金売却損	91,171
貸倒引当金繰入額	6,565
たな卸資産廃棄損	11,163
本社移転損失引当金繰入額	79,000
その他	17,488
特別損失合計	213,372
税金等調整前四半期純利益	250,327
法人税、住民税及び事業税	22,395
法人税等調整額	△48,137
法人税等合計	△25,741
少数株主利益	54,677
四半期純利益	221,392

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	907,895
売上原価	451,516
売上総利益	456,378
返品調整引当金繰入額	1,446
差引売上総利益	454,932
販売費及び一般管理費	334,249
営業利益	120,682
営業外収益	
受取利息	209
持分法による投資利益	2,206
為替差益	2,126
その他	3,478
営業外収益合計	8,020
営業外費用	
支払利息	5,499
営業外費用合計	5,499
経常利益	123,203
特別利益	
貸倒引当金戻入額	130
その他	99
特別利益合計	229
特別損失	
固定資産除却損	7,729
固定資産売却損	252
本社移転損失引当金繰入額	79,000
その他	1,659
特別損失合計	88,642
税金等調整前四半期純利益	34,790
法人税、住民税及び事業税	18,634
法人税等調整額	△40,218
法人税等合計	△21,583
少数株主利益	17,937
四半期純利益	38,437

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	250,327
減価償却費	127,860
のれん償却額	2,444
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,569
長期前払費用償却額	1,212
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,219
返品調整引当金の増減額(△は減少)	427
受取利息及び受取配当金	△1,105
支払利息	17,850
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,291
関係会社出資金売却損益(△は益)	91,171
持分法による投資損益(△は益)	△8,994
有形固定資産売却損益(△は益)	252
有形固定資産除却損	7,729
たな卸資産廃棄損	11,163
在庫調整勘定戻入益	△36,254
本社移転損失引当金繰入額	79,000
前期損益修正損益(△は益)	16,681
その他の特別損益(△は益)	807
売上債権の増減額(△は増加)	46,097
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,714
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,394
その他	18,992
小計	628,052
利息及び配当金の受取額	1,105
利息の支払額	△18,370
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△20,188
営業活動によるキャッシュ・フロー	590,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,465
無形固定資産の取得による支出	△90,078
投資有価証券の売却による収入	44,458
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	27,000
差入保証金の差入による支出	△34,180
差入保証金の回収による収入	2,318
長期前払費用の取得による支出	△5,166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△255,000
配当金の支払額	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,005

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,759
現金及び現金同等物の期首残高	1,035,786
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△112,527
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,211,018

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結グループはインターネットを用いた法人向のソリューションである、コンサルティングとシステム構築、パッケージソフトウェアの開発・販売等を事業の内容としており、情報サービス単一セグメントのため事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	2,949,469
II 売上原価	1,778,510
売上総利益	1,170,958
返品調整引当金戻入額	1,169
差引売上総利益	1,172,127
III 販売費及び一般管理費	1,522,821
営業損失	△350,694
IV 営業外収益	32,829
1. 受取利息及び受取配当金	3,883
2. 役員報酬返還益	9,959
3. 補助金収入	3,461
4. 受取手数料	6,605
5. その他	8,919
V 営業外費用	34,870
1. 支払利息	10,299
2. 持分法投資損失	22,061
3. その他	2,509
経常損失	△352,735

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
	金額(千円)
Ⅵ 特別利益	23,400
1. 投資有価証券売却益	23,400
Ⅶ 特別損失	264,920
1. 固定資産減損損失	21,495
2. 固定資産除却損	5,806
3. 固定資産売却損	269
4. 投資有価証券評価損	116,968
5. 貸倒引当金繰入額	105,800
6. その他特別損失	14,580
税金等調整前四半期純損失	△594,255
法人税、住民税及び事業税	41,957
法人税等調整額	245,028
少数株主損失	16,693
四半期純損失	△864,547

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前前四半期純損失	△594,255
減価償却費	224,328
長期前払費用償却額	2,275
のれん償却額	3,713
持分法による投資損失	22,061
貸倒引当金の増減額(△は減少)	105,983
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△1,169
賞与引当金の増減額(△は減少)	54,546
受取利息及び受取配当金	△3,883
支払利息	10,299
固定資産除却損	5,806
固定資産売却損	269
投資有価証券売却益	△23,400
投資有価証券評価損	116,968
減損損失	21,495
売上債権の増減額(△は増加)	251,527
たな卸資産の増減額(△は増加)	40,874
仕入債務の増減額(△は減少)	△32,662
その他	△84,389
小計	120,388
利息及び配当金の受取額	7,263
利息の支払額	△6,614
法人税等の支払額及び還付額	38,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	159,840

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 有形固定資産の売却による収入 無形固定資産の取得による支出 投資有価証券の売却による収入 差入保証金の返戻による収入 差入保証金の差入による支出 その他投資活動	 △28,574 11 △148,746 195,720 16,662 △12,975 △2,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,969
III 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額 長期借入金の返済による支出 配当金の支払額	 569,120 △20,500 △75
財務活動によるキャッシュ・フロー	548,544
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,882
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	724,473
VI 現金及び現金同等物の期首残高	661,729
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,386,202